NEWS RELEASE

名古屋市東区東桜一丁目 1 番 1 号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

2025 年 7 月 17 日

各 位

日本特殊陶業株式会社

CDP「サプライヤー・エンゲージメント評価」で 最高評価「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に初選定

Niterra グループ 日本特殊陶業株式会社（社長：川合 尊、本社：名古屋市東区）は、CDP の 2024 年度「サプライヤー・エンゲージメント評価」において、最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に初選定されましたので、お知らせいたします。

CDP は、環境問題に高い関心を持つ世界の機関投資家などの要請に基づき、企業や自治体に気候変動対策、水資源保護、森林保全などの環境問題対策に関して情報開示を求め、またそれを通じてその対策を促すことを主たる活動としている非営利組織です。CDP が実施する「サプライヤー・エンゲージメント評価」は、気候変動問題に対する企業のサプライチェーンへの働きかけを調査する指標で、CDP 気候変動質問書における 4 分野（ガバナンス、目標、Scope3 排出量、バリューチェーンエンゲージメント）への回答内容が評価され、最高評価を獲得した企業が「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選定されます。

当社グループは、『エコビジョン 2030』において、2050 年カーボンニュートラルを目指すことを前提として、CO_2排出量の中間削減目標「2030 年度：2018 年度比 30%削減」（Scope1・2・3）、「2035 年度：2018 年度比 71.4%削減」（Scope 1・2）を設定しており、社内カーボンプライシング、社内炭素税、社内環境ファンド制度の導入による啓発などの社内の取り組みを行っ

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

ております。またお取引先さまに対しては、「CSR・サステナビリティ調達ガイドライン」を制定し、CO_2排出量削減目標の設定を求めていると同時に、省エネ事例集の展開、セミナーの開催、省エネ診断などの支援を実施して、お取引先さまとのエンゲージメントを積極的に取り組んでおります。

今後も引き続き、環境分野をはじめとする ESG 全般に対するサステナビリティ経営に取り組み、社会的課題の解決と経済的成長を両立させ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

●当社のサステナビリティに関する取り組み https://ngkntk.disclosure.site/ja
●ESG に関する社外からの評価 https://ngkntk.disclosure.site/ja/themes/190/

以上